

小学校・中学校理科と「生物基礎」「生物」の「生命」を柱とした内容の構成・系統図

思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等に関する学習指導要領の主な記載

小学校

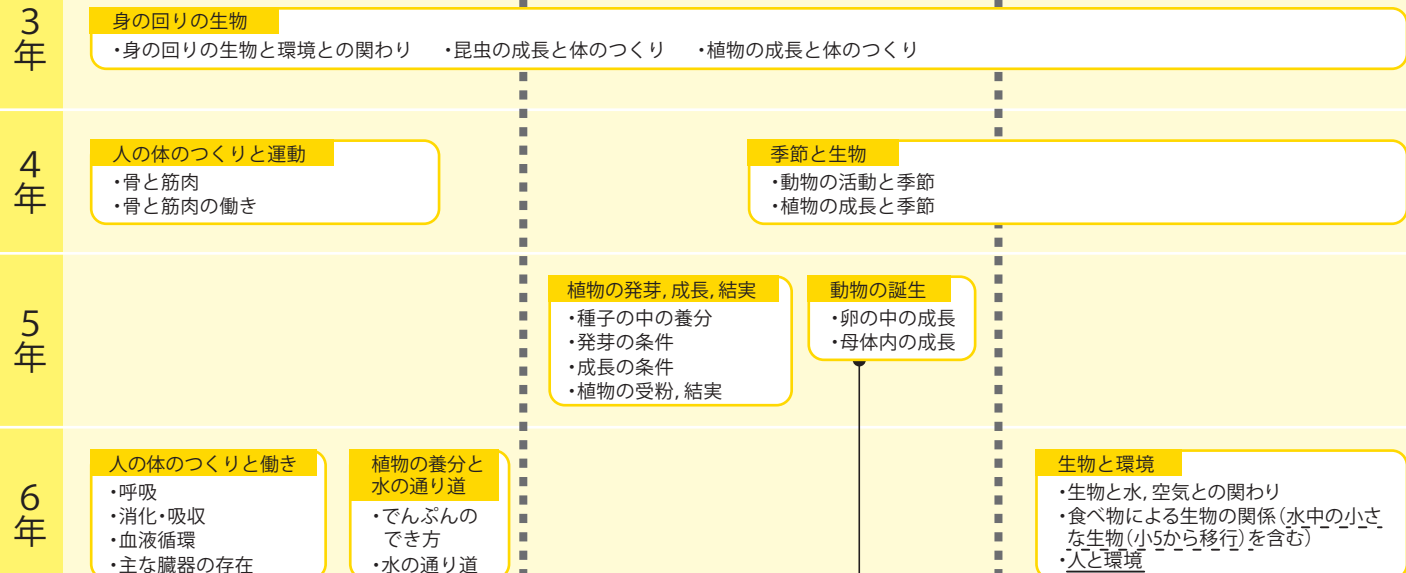
中学校

高等学校

生物の構造と機能 生命の連続性 生物と環境の関わり

思考力、判断力、表現力等

学びに向かう力、人間性等



(比較しながら調べる活動を通して) 自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現すること。

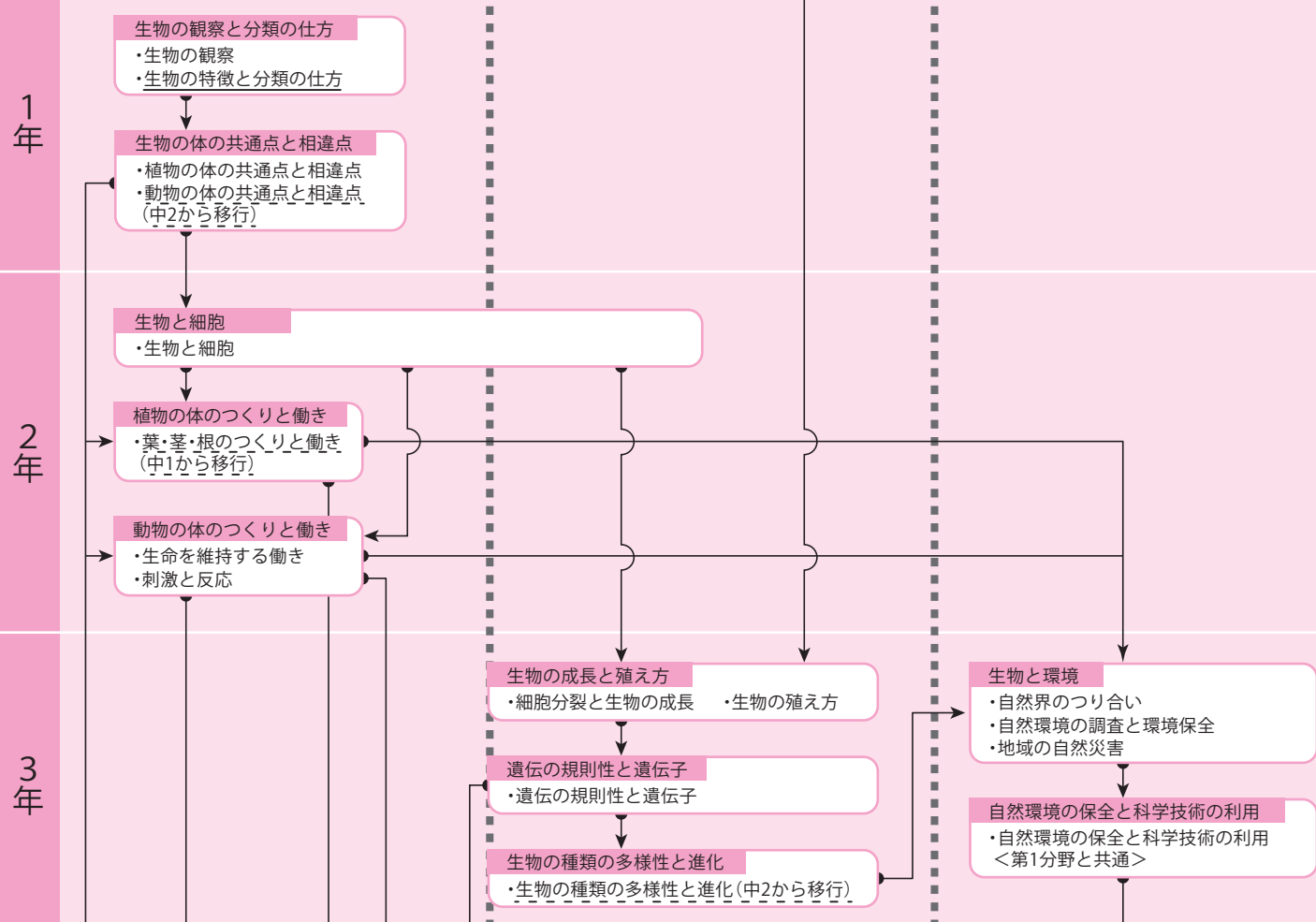
(関係付けて調べる活動を通して) 自然の事物・現象について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。

(条件を制御しながら調べる活動を通して) 自然の事物・現象について追究する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。

(多面的に調べる活動を通して) 自然の事物・現象について追究する中で、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。

生物を愛護する(生命を尊重する)態度を養う。

主体的に問題解決しようとする態度を養う。



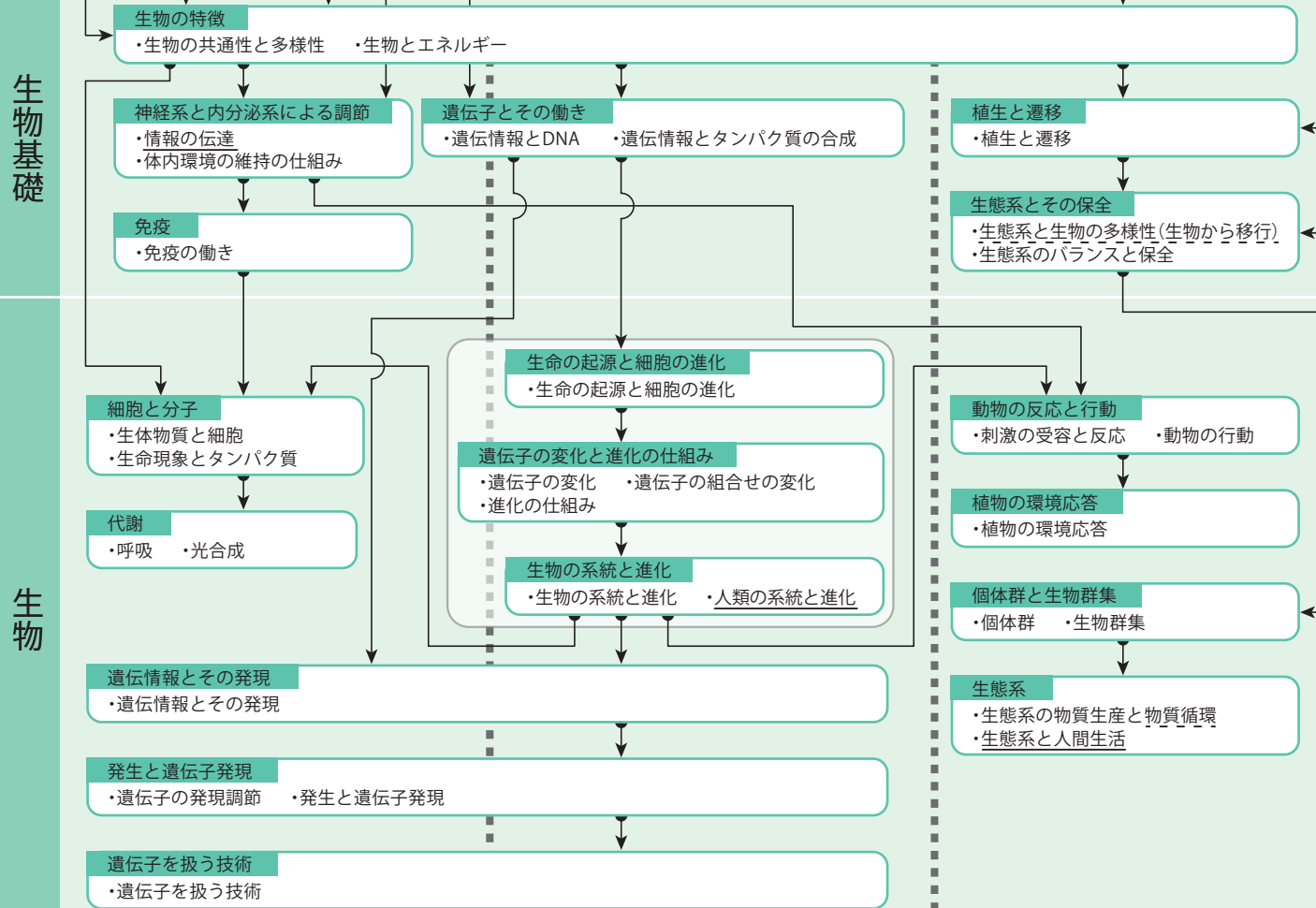
問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、【規則性、関係性、共通点や相違点、分類するための観点や基準】を見だして表現すること。

見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、【規則性や関係性】を見だして表現すること。

見通しをもって観察、実験などを行い、その結果(や資料)を分析して解釈し、【特徴、規則性、関係性】を見だして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。

観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断すること。

生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度。生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。



観察、実験などを通して探究し、【規則性、関係性、特徴など】を見だして表現すること。

生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度

主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度